

**2022 年 8 月**
**P1821**
**My Digital Twin**

# 自分自身のデジタルツイン

**Relevance:**

Infrastructure

Organization

Talent

**Creation**

Marketing

**Timing:**

Initiate

Monitor

**Watch**

 By Rob Edmonds (Send us [feedback](#))

## Description

個人のデジタルツインは、ますます現実味を帯びてきている。パーソナル・デジタルツイン（容姿、医療データ、場合によっては声や癖など、人のさまざまな特徴を取り込んだ洗練されたデジタルモデル）は、リアルタイムの医療データの取得、高齢者の介護、所有者に代わっての管理業務などに役立てることが可能である。

パーソナル・デジタルツインの実用化を支える技術開発として、メタバース用アバターの改良、健康センサーやウェアラブルセンサーの採用、人間らしい対話型 AI の進歩などが挙げられる。個別のデジタルツインは、プライバシーの目的でデータを分離して保護することができる。しかし、開発過程によっては、パーソナル・デジタルツインを個人ではなく雇用主やハイテク企業が所有することになる可能性がある。

## Abstracts that Inspired This Pattern

### SC-2022-07-06-032 — Thinking Human Digital Twins May Exist within the Decade

テクノロジーアナリストの Rob Enderle 氏は、人々はこの 10 年が終わるまでに、初めて人間のデジタルツインについて繰り返し考えるようになるだろうと主張する。Enderle 氏によると、このようなデジタルツインの実用化には、自身の思考のレプリカが雇用主にとって極めて有益となり得るため、膨大な熟考と倫理的配慮が必要になるという。例えば、雇用主は、人間を雇うよりも、無給のデジタルツインを雇いたがるかもしれない。

### SC-2022-07-06-050 — New Company Aims to Personalize Medicine via Use of Virtual Twins

University of Pittsburgh がスピンアウトした BioSystics 社は、患者のデジタルツインを開発する元となる複雑なデータを管理・モデリングすることにより、研究機関および大手製薬会社のクライアントに役立つデータベースを 8 ヶ月さかのぼって揃え、分析する企業である。同社は、医薬品を個人にマッチングさせることを目指す。

### SC-2022-07-06-072 — Demonstration: Amazon.com's Alexa Mimics a Person's Voice

Amazon.com は 2022 年 6 月開催の electronics conference で、Alexa 音声アシスタントで特定の人間の声を再現できる機能を披露した。Amazon の担当者は、同社がまだ開発中のこの機能は、親族が亡くなった後でもその親族の声を模倣して故人を偲ぶ手助けができると提案した。

### SC-2022-07-06-069 — VR-Headset Prototypes from Meta

Meta Platforms 社の Mark Zuckerberg CEO は先ごろ、VR を現実と区別できなくする「のに必要だと Meta が主張する 4 つの先進 VR 機能をそれぞれ 1 つずつ備えたプロトタイプ of 仮想現実 (VR-) ヘッドセット 4 タイプの動作を実証した。Meta は最終的に、これら 4 つの機能をすべて実装した低価格で単一価格の VR ヘッドセットを販売したいと考えている。

## 本トピックスに関連する Signals of Change

 SoC1310 [人間と機械の融合](#)

 SoC1192 [データキャプチャーの自動化](#)

 SoC938 [広がるヒューマンオーグメンテーションの...](#)

## 関連する Patterns

 P1796 [画期的なメタバース・ユーザー・インターフェイス](#)

 P1764 [人工人格](#)

 P1542 [建物と都市のデジタルツイン](#)